

会社紹介

株式会社ツナグム

Tunagum

設立:2015年3月

資本金:100万円

所在地:京都市上京区福大明神町128

MISSION

人と人、人と場のつながりを紡ぐ

VISION

生き方・働き方の選択肢を拡げ、
共に生きやすい社会を実現していきます。

株式会社 Q's

 Q's Inc.

設立:2020年10月

資本金:100万円(ツナグムと京信の共同出資)

所在地:京都市中京区河原町御池下る 下丸屋町390-2

MISSION

食の楽しみが見つかる環境をつくる

VISION

Full of Food Cultures 2050, Kyoto

わたしたちの提供価値

— VALUE —



つなぐ

目の前の課題や欲しい未来に耳を傾け、
必要なリソースをネットワーキングします。



うむ

小さな一歩を踏み出す為の企画や事業づくり
のコーディネートを行います。



はぐくむ

より良い関係性や価値づくりが自走できるよ
うに、伴走していきます。

3つの事業領域

共創支援事業



顧客(金融機関・大学・自治体)の新規事業(ソフトを中心とした場づくり)の伴走支援を行う。

-主要取引先-

京都リサーチパーク・京都産業大学・コミュニティバンク京信・商店街創生センター

コミュニティメディア事業



「移り住む先の暮らしをつくる」をミッションにした民間発の移住・定住促進のメディアを運営(2012年～)

-主な取り組み

・京都企業の採用課題の解決(100社以上掲載)や物件の利活用などの提案を行う。

インターローカル事業



京都を起点に公民連携や地方創生関連の事業を行う。訪問から課題発掘・地域との協働可能性の検討

-主要取引先-

京都府・京都市/東山区・亀岡市・森の京都DMO他、他県等

事業進出や検討に貢献できる4つの理由

人材・場所・地域(企業)・大学・金融機関など、マルチステイクホルダーの巻き込みの相談が可能。

①人材探し

京都移住計画での記事紹介を行い、京都への事業展開を行う人材発掘から相談が可能。



【移住支援】京都に引っ越し、Casiéに就職で50万円支給

移住を後押し、広い地域より優秀な人材の採用を目指す

アートのサブスクリプションサービス「Casié (かしえ)」を運営するスタートアップの株式会社Casié (本社：京都市下京区、代表取締役CEO：藤本 翔)は、移住を伴う入社メンバーへの支援として、移住支援金50万円の支給と「京都移住計画」を運営する株式会社ツナグムと連携した住まい探し相談のサポートを行うことを決定いたしました。広い地域より優秀な人材の採用を目指します。

Casié

②物件(オフィス・家)探し

法人・個人に向けた物件探し相談が可能。過去、京都への進出企業7社の実績あり。



改修が可能な町家物件探し・紹介した上で、DIYをサポート。進出企業と地域の方々の協力の下、リノベーションを実施。

YOKOITO INC.

nulab

loftwork

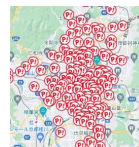
RDD

Helpfeel

paperboy & co.
(現GMOベパポ)
PUEJS

③地域企業との接続

主要な支援機関との事業を受託しているため、事業支援や交流機会の創出が可能。



現在京都府下に172ポートを確保

創業期よりダイワハウスパーキング様とPIPPA事業拡大のご支援。京都内でのビジネス展開をコーディネート

PIPPA

(現CREWW)

KOIN

KIP

QUESTION

④大学・学生との接続

京都産業大学の地域連携拠点の運営支援を行うため、学生との交流機会の創出が可能。

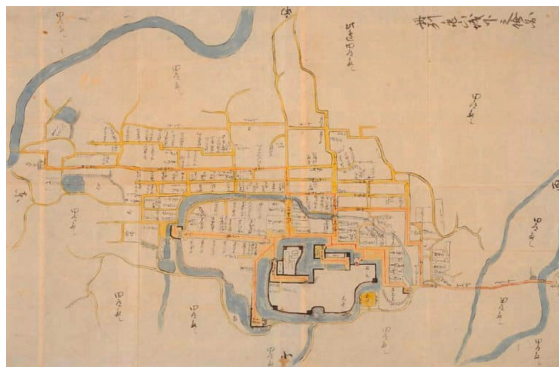


SONY CSLの研究開発の実証実験を、西陣エリアにて実施。京産大の学生などにも参加を呼びかけ実施、その後西陣織の事業者とのコラボ等に発展

京都産業大学
KYOTO SANGYO UNIVERSITY

Sony CSL

エリアについて：亀岡市（京都府南丹エリア）



ともに生きる



プラごみゼロ

●人口

約85,000人

●アクセス

JR京都駅～快速電車で20分、
普通電車で30分

●観光資源

湯の花温泉・保津川下り・
トロッコ・サンガスタジアム

連携可能性の分野・キーワード

環境

2018年の「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を起点に、資源循環型社会への転換を推進。

企業・市民・行政が連携し、アップサイクル商品開発や新素材、回収スキームの実証を進める。地域を社会実装のフィールドとして活用できる分野。

農業

2023年の「オーガニックビレッジ宣言」を契機に、環境負荷の低い農業を推進。

有機農業団地の形成や担い手育成に加え、データ活用、流通効率化、販路開拓など、企業と持続可能な農業モデルを共創できる分野。

食

有機農産物の消費拡大と安定流通を目指し、プラントベース・ヴィーガンフードやオーガニック給食を推進。

健康、環境、教育、地域経済を横断し、商品開発、フードテック、物流、外食分野との連携が期待される。

ツーリズム

食・アート・クラフト・ウェルネスなど地域資源を生かし、滞在時間と観光消費額を高める観光を展開。

京都市への集中を緩和し、企業の発信力やデジタル技術を生かした新たな体験価値の創出を目指す。

移住・コミュニティ

山林、放置竹林、休耕田、空き家を地域資源として捉え直し、移住や二地域居住、地域コミュニティ形成につなげる。

企業人材の越境学習や新規事業の実証、防災・自治力向上など、多様な連携が可能な分野。

子育て・教育

2022年の「子どもファースト宣言」をもとに、自然保育や環境教育を推進。

企業の技術、専門人材、キャリア教育の知見を地域の学びと結びつけ、子どもの育ちと次世代人材の育成に共に取り組める分野。

コーディネート体制

田村 篤史

株式会社ツナグム代表取締役

株式会社Q's 取締役



1984年京都生まれ。立命館大学在学中にアジア太平洋大学（APU）へ交換留学、NPO出資のカフェ経営に参画。卒業後は海外放浪を経て東京の人材系企業に就職し、会社員の傍らシェアハウスを運営。3.11を契機に京都へUターンし、「京都移住計画」を立ち上げる。2015年に株式会社ツナグムを創業し、中小企業の採用支援、拠点運営、関係人口づくりに取り組む。2020年からは京都信用金庫との共創空間「QUESTION」の運営に参画。新会社Q'sを設立し、コミュニティキッチン事業も展開。著書に『京都移住計画』。亀岡市在住。妻が伝統工芸（螺鈿）の職人、子供（10歳・8歳）の4人暮らし

並河 杏奈

コーディネーター



1993年生まれ、京都府亀岡市出身。大学卒業後、小さなまちづくり会社にて商店街のイベント企画やコミュニティ映画制作、PRツール制作等に携わる。2018年に株式会社ツナグム（京都移住計画）にて、移住促進プログラムの企画・運営に参画。2020年に一般社団法人Fogin（フォグイン）を立ち上げ、地域限定旅行業を取得。現在は、亀岡市にてコミュニティ・ツーリズムの推進、流域空間デザイン研究会との協業、各種事業にてコーディネーターやガイドを務める。足元に広がる風土を探究しながら、2026年にJR亀岡駅前にて泊まれるセレクトショップ「リバー！リバー！リバー！souvenirs & BnB」を開業予定。